

## 詳細な3D都市モデルのデータ整備について／国際航業株式会社

2021年度のPLATEAU事業（国土交通省都市局事業）において、自動運転車両の自己位置推定におけるユースケース実証が行われました。その素材データとして、詳細な3D都市モデルであるLOD3の作成を行いました。3D都市モデルとカメラ画像等を組み合わせた VPS (Visual Positioning System) 活用の素材データとして利用されています。

本実証実験では、静岡県沼津市の沼津駅から沼津港までのルート周辺を対象とした3D都市モデル (LOD3) を整備し、建物の詳細形状やテクスチャに加えて、看板やアーケード、交通標識、道路標示、街灯等の各種都市設備、植生等のデータを整備しました。LOD3は、都市オブジェクトの構造をLOD2よりも詳細に表現する個々の建築物や構造物のためのモデルです。これらのモデルを整備するため、点群データ及び全方位画像といったMMS (Mobile Mapping System) 測量成果や航空写真を使用しました。テクスチャについては、航空写真やMMSにより取得された画像のほか、現地にて手持ちカメラで撮影した画像等も活用しています。



### ◀表紙解説

- ①都市モデル全体イメージ
- ②建物モデルCADイメージ
- ③建物モデル詳細イメージ
- ④建物モデル
- ⑤都市設備モデル
- ⑥植生モデル
- ⑦道路モデル